

令和3年度肉用牛経営安定対策補完事業 一産取り肥育普及・定着支援事業 オンライン研修会開催要領

1. 開催目的

我が国の肉用牛を取り巻く情勢については、農業者の高齢化や後継者不足等による繁殖農家の減少に伴い、生産基盤の脆弱化が進行しており、肉用牛繁殖雌牛の増頭が喫緊の課題となっている。

このような中、当協会では、肉用牛の生産基盤を強化しつつ肉用牛繁殖雌牛を増頭する新たな手段として、受精卵移植技術を活用した交雑種雌牛の一産取り肥育を推進するため、平成29年度から肉用牛経営安定対策補完事業（一産取り肥育普及・定着支援事業）を実施しており、交雑種雌牛を利用した和牛子牛生産に関する一産取り肥育飼養管理マニュアルを作成し、交雑種雌牛の導入から、哺育・育成、受精卵移植・妊娠・分娩管理、肥育管理、和牛子牛の哺育・育成管理に関する一連の技術を通じた生産技術の普及・定着を図ってきたところであるが、同マニュアルを更に広く普及・定着させることを目的として、オンライン研修会を開催し、持続的な肉用牛生産・振興と生産現場における飼養管理技術の向上等に資するものとする。

2. 開催日時・場所

- (1) 開催日時：令和4年1月26日（水）13：30～15：40（予定）
- (2) 開催場所：オンライン開催

3. 主催

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

4. 講演内容

- ①「交雑種雌牛を活用した経営モデルと収益性等について（仮題）」
北里大学獣医学部 動物資源科学科 准教授 鍋西 久 氏
- ②「受精卵移植の受胎率向上等について（仮題）」
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類
家畜生産改良学 講師 西寒水 将 氏
- ③「交雑種雌牛の飼養管理技術等について（仮題）」
国立大学法人帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門
家畜生産科学分野 生産管理学系 教授 撫 年浩 氏
- ④「交雑種雌牛の肥育成績ならびに食味性等について（仮題）」
国立大学法人帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門
家畜生産科学分野 生命科学系 教授 口田 圭吾 氏

5. 参集範囲

農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、地方農政局、都道府県庁、農協、都道府県畜産関係団体、生産者等

6. 参加方法等

(1) 参加費：無料 ※要予約

(2) 使用ツール：zoom

※zoomに接続できる環境をご準備ください

(3) 申込方法

・一般社団法人全国肉用牛振興基金協会 HP (<https://nbafa.or.jp>)

・マイナビ農業サイト (https://agri.mynavi.jp/2022_01_07_181113/)

(4) 申込期間：令和4年1月7日（金）～令和4年1月25日（火）

(5) 定員：200名

8. 問い合わせ先

(1) 本研修会の内容に関すること

(一社) 全国肉用牛振興基金協会 事業部

担当：津田、高橋、東郷

TEL：03-5801-0773

メール：shinko@nbafa.or.jp

(2) 本研修会への参加方法に関すること

(株) マイナビ 農業活性事業部

担当：谷藤、堀越

TEL：03-6667-1181

メール：agri-webcast@mynavi.jp